

# 岐阜県リアルタイムデータ提供プラットフォーム WebAPI仕様書

Ver2.00

令和4年4月1日  
岐阜県

制定年月日	版数	改定理由、備考
令和3年4月1日	1.00	初版発行
令和4年4月1日	2.00	組織改変により問合せ先を変更

## 著作権等

- ・本文書の著作権は岐阜県に帰属します。本文書を無断で改変することは認められません。
- ・本文書に関する問合せは岐阜県清流の国推進部デジタル推進局デジタル戦略推進課にて受け付けます。

## サンプルコードに関する免責事項

- ・本文書で例示するサンプルコード（以下「サンプルコード」という。）は、作成例として提示するものであり、完全な動作を保証しているものではありません。
- ・サンプルコードに不備があった場合も、本県はその修正およびサポートの義務を負いません。
- ・サンプルコードは、使用者の責任において使用（複製、改変を含む）することができます。
- ・サンプルコードの使用により損害が生じた場合も、本県はその損害について一切の責を負いません。

# 目次

1.	はじめに	1
2.	オープンデータ一覧	1
3.	WebAPI一覧	2
4.	WebAPI詳細	4
4.1.	共通仕様	4
4.2.	河川水位情報取得	5
4.3.	水位観測所一覧取得	7
4.4.	河川CCTV画像取得	10
4.5.	避難発令情報取得	12
4.6.	避難所開設情報取得	14
4.7.	通行規制情報取得	16
4.8.	積雪情報取得	21
4.9.	積雪観測点一覧取得	23
5.	WebAPIサンプルコード	25
5.1.	河川水位情報取得API	25
5.2.	水位観測所一覧取得API	27
5.3.	河川CCTV画像取得API	29
5.4.	避難発令情報取得API	30
5.5.	避難所開設情報取得API	31
5.6.	通行規制情報取得API	32
5.7.	積雪情報取得API	34
5.8.	積雪観測点一覧取得API	36
6.	参考資料	37
6.1.	全国地方公共団体コード（岐阜県内市町村）	37
6.2.	水位警戒フラグ	38

# 1. はじめに

---

本文書は、岐阜県リアルタイムデータ提供プラットフォームが提供するWebAPIの仕様を開示し、データ利用者のアプリケーション開発等に役立てるための資料です。

## 2. オープンデータ一覧

---

提供するオープンデータの一覧を以下に記載します。

No	データ名	説明
1	河川水位情報	岐阜県内の河川水位情報です。国が管理する観測所の情報は除きます。
2	水位観測所情報	岐阜県内の水位観測所情報です。国が管理する観測所の情報は除きます。
3	河川CCTV画像取得	河川カメラで撮影した最新の画像です。
4	避難発令情報取得	岐阜県内の最新の避難発令情報です。 発令中および解除後1日以内の発令が対象です。
5	避難所開設情報取得	岐阜県内の最新の避難所開設情報です。 開設中および閉鎖後1日以内の避難所が対象です。
6	通行規制情報取得	岐阜県内の通行規制情報です。国が管理する通行規制の情報は除きます。 規制中及び規制予定の通行規制が対象です。
7	積雪情報取得	岐阜県内道路の積雪情報です。国が管理する観測点の情報は除きます。
8	積雪観測点一覧取得	岐阜県内道路の積雪観測点情報です。国が管理する観測点の情報は除きます。

### 3. WebAPI一覧

---

WebAPIの一覧と概要を以下に記載します。

#### 河川情報

No	API名	概要
1	河川水位情報取得	河川水位情報を取得します。 取得する情報は毎時0分、10分、20分、30分、40分、50分の10分毎の観測値です。 観測所コード、市町村コード、地域コードで絞り込んでデータを抽出できます。 デフォルトでは最新の観測から遡って60分間に観測された情報を取得します。それ以外の時間範囲を指定して取得することもできます。
2	水位観測所一覧取得	最新の水位観測所情報を取得します。 水位観測所情報には河川名、所在地、規定水位（避難判断水位等）等を含みます。 市町村コード、地域コードで絞り込んでデータを抽出できます。
3	河川CCTV画像取得	河川カメラで撮影した最新の画像を取得します。 観測所コードを指定して取得します。 水位観測所一覧でカメラ有無が有りの観測所のみ取得できます。

#### 避難情報

No	API名	概要
1	避難発令情報取得	最新の避難発令情報を取得します。情報の更新は5分毎です。 発令中および解除後1日以内の避難発令情報を取得します。 市町村コードで絞り込んでデータを抽出できます。
2	避難所開設情報取得	最新の避難所開設情報を取得します。情報の更新は5分毎です。 開設中および閉鎖後1日以内の避難所情報を取得します。 市町村コードで絞り込んでデータを抽出できます。

## 道路・道路雪情報

No	API名	概要
1	通行規制情報取得	<p>通行規制情報を取得します。</p> <p>通行規制情報には規制区間を地図上にマッピング可能とする詳細な緯度経度情報列、規制期間、全面通行止や片側交互通行などの規制種別、規制時間帯、休日規制についての情報などを含みます。</p> <p>規制原因での絞り込みをはじめ、緯度経度範囲で絞り込んでデータを抽出できます。</p> <p>デフォルトでは最新の規制情報を取得しますが、未来の日時を指定し規制予定の情報を取得することもできます。</p> <p>取得時の更新状況によって規制区間情報が付かない場合があります。</p>
2	積雪情報取得	<p>積雪情報を取得します。</p> <p>取得する情報は毎正時（0時00分、1時00分、2時00分、…、23時00分）の観測値です。</p> <p>積雪情報には積雪量の他に降雪量、気温の情報も含みます。</p> <p>観測点で絞り込んでデータを抽出できます。</p> <p>デフォルトでは最新の観測から遡って3時間分の情報を取得します。それ以外の時間範囲を指定して取得することもできます。</p> <p>積雪情報は冬季のみ観測します。冬季以外は欠測値です。</p>
3	積雪観測点一覧取得	<p>積雪観測点情報を取得します。</p> <p>積雪観測点情報には路線名、緯度経度などを含みます。</p>

## 4. WebAPI詳細

---

WebAPIの利用方法の詳細を以下に記載します。

### 4.1. 共通仕様

岐阜県リアルタイムデータ提供プラットフォームが提供するWebAPIの各APIに共通する仕様を記載します。  
ただし、各APIに本項目とは異なる記載がある場合、本項目よりも各APIの記載の方が優先します。

#### プロトコル

HTTPS

#### メソッド

GET

#### 認証

bearerトークン方式で認証します。リクエストには下記HTTPヘッダを指定します。

項目	値	説明
Authorization	Bearer <b>APIキー</b>	利用者ごとに発行されるAPIキーを指定します。

#### レスポンスのデータ形式

項目	値	説明
MIMEタイプ	application/json	JSON形式のデータを返却します。
文字セット	utf-8	データの文字セットをUTF-8とします。 マルチバイト Unicode 文字は¥uXXXXにエスケープします。

#### その他

返却すべき情報が無い場合は、JSON形式の空配列を返却します。



## 4.2.河川水位情報取得

河川水位情報を取得します。

河川水位の観測時刻は毎時0分、10分、20分、30分、40分、50分の10分毎です。

### リクエストURL

<https://dtv.pref.gifu.lg.jp/WebAPI/v1.0/waterlevels>

### リクエストパラメータ

パラメータ名	名称	説明	値	必須
datetime	日時	情報を取得する観測日時を指定します。 水位情報を取得可能になるのは、実際の観測時刻の約10分後となります。 省略時は最新の情報を取得します。	yyyymmddhhmmの形式で指定します。	
timewidth	時間幅	情報を取得する時間幅を指定します。 datetimeで指定した日時まで、指定した時間幅の全ての観測値を取得します。 例えば datetime に 202104011200 を、timewidthに180を指定した場合は、2021年4月1日9時0分～12時0分の観測値を取得します。 省略時は60分の時間幅で取得します。	0 ～ 1440分間の値で指定します。 ※ 10分単位で指定します。	
observatory	観測所コード	観測所1ヶ所の情報を取得する場合に、観測所コードを指定します。	水位観測所一覧の観測所コードを指定します。	
city	市町村コード	情報を市町村で絞り込む場合に、市町村コードを指定します。	全国地方公共団体コードの先頭5桁で指定します。	
area	地域コード	情報を地域で絞り込む場合に、右記の地域コード（数字2桁）を指定します。	01：岐阜 02：西濃 03：中濃 04：東濃 05：飛騨 で指定します。	

※観測所コード、市町村コード、地域コードはいずれか1個のみ指定できます。全て省略した時は全水位観測所の河川水位情報を取得します。

※市町村コードは「6.1. 全国地方公共団体コード（岐阜県内市町村）」を参照してください。

### 正常時のレスポンス

項目	値	説明
MIMEタイプ	application/json	JSON形式のデータを返却します。正常レスポンスは下記一覧記載のフィールドで構成するデータ複数件を、JSON形式の配列に格納して返却します。
文字セット	utf-8	共通仕様を参照してください。

フィールド	名称	説明
code	観測所コード	河川水位観測所を識別するコードです。 観測所名などは、この項目をキーに水位観測所一覧取得APIで取得した一覧から取り付けます。
datetime	観測日時	河川水位の観測日時です。yyyymmddhhmm形式です。
level	水位	cm単位の水位です。欠測時は「-」です。
flag	水位警戒フラグ	観測時点の発令状態です。欠測時は空文字です。 1:なし 2: 水防団待機 3: 氾濫注意 4:出勤 5: 氾濫危険 6:計画高 7:避難判断

### 正常時のサンプルレスポンス

```
[
  {
    "code": "210100080 ",
    "datetime": "202012011510",
    "level": "-",
    "flag": ""
  },
  {
    "code": "210100081 ",
    "datetime": "202012011510",
    "level": "220",
    "flag": "7"
  }
]
```

### エラー時のレスポンス

フィールド	名称	説明
message	エラーメッセージ	エラーとなった理由を示すメッセージです。 値は下記を参照してください。

HTTPステータスコード	エラーメッセージ
400	datetime : (パラメータ日時) は不正な値です。
	timewidth : (パラメータ時間幅) は不正な値です。
	observatory、city、areaはいずれか1個しか指定できません。
404	observatory : (パラメータ観測所コード) は存在しません。
	city : (パラメータ市町村コード) は存在しません。
	area : (パラメータ地域コード) は存在しません。

### エラー時のサンプルレスポンス

```
{"message": "observatory、city、areaはいずれか1個しか指定できません。"}
```

### 4.3.水位観測所一覧取得

水位観測所情報を取得します。

#### リクエストURL

https://dtv.pref.gifu.lg.jp/WebAPI/v1.0/waterlevel-observatories

#### リクエストパラメータ

パラメータ名	名称	説明	値	必須
city	市町村コード	情報を市町村で絞り込む場合に、市町村コードを指定します。	全国地方公共団体コードの先頭5桁で指定します	
area	地域コード	情報を地域で絞り込む場合に、右記の地域コード（数字2桁）を指定します。	01：岐阜 02：西濃 03：中濃 04：東濃 05：飛騨 で指定します。	

※市町村コード、地域コードはいずれか1個のみ指定できます。全て省略した時は全水位観測所の情報を取得します。

※市町村コードは「6.1. 全国地方公共団体コード（岐阜県内市町村）」を参照してください。

#### 正常時のレスポンス

項目	値	説明
MIMEタイプ	application/json	JSON形式のデータを返却します。正常レスポンスは下記一覧記載のフィールドで構成するデータ複数件を、JSON形式の配列に格納して返却します。
文字セット	utf-8	共通仕様を参照してください。

フィールド	名称	説明
code	観測所コード	河川水位観測所を識別するコードです。
name	観測所名称	河川水位観測所の名称です。
area	地域名称	所在地の地域名称。 岐阜、西濃、中濃、東濃、飛騨のいずれかです。
river	河川名称	観測対象の河川の名称です。
address	所在地	市町村名を含む所在地です。
city-code	市町村コード	所在地の市町村を、全国地方公共団体コードの先頭5桁で設定します。
area-code	地域コード	所在地の地域コードです。 値はリクエストパラメータと同じです。
message-water-level	水防団待機水位	水防団が水防活動の準備を始める目安となる水位です。 単位はcmです。値なしの場合があります。
caution-water-level	氾濫注意水位	増水時に災害が起こるおそれがある水位です。 単位はcmです。値なしの場合があります。

フィールド	名称	説明
turnout-water-level	出動水位	水防団が出動して水防活動を行う目安となる水位です。 単位はcmです。値なしの場合があります。
danger-water-level	氾濫危険水位	洪水により相当の家屋浸水等の被害を生ずる氾濫の起こるおそれがある水位です。 単位はcmです。値なしの場合があります。
est-high-water-level	計画高水位	堤防などを作る際に洪水に耐えられる水位として指定する最高の水位です。 単位はcmです。値なしの場合があります。
extra-water-level	避難判断水位	住民に対し氾濫発生の危険性について注意喚起を開始する水位です。 単位はcmです。値なしの場合があります。
camera	カメラ有無	水位観測所から撮影する河川カメラ画像の有無です。 有りの観測所のみ河川カメラ画像を取得可能です。 0:無し、1:有りのいずれかです。

### 正常時のサンプルレスポンス

```
[
  {
    "code": "210100063 ",
    "name": "双六",
    "area": "飛騨",
    "river": "高原川",
    "address": "吉城郡上宝村",
    "city-code": "21203",
    "area-code": "05",
    "message-water-level": "",
    "caution-water-level": "",
    "turnout-water-level": "102",
    "danger-water-level": "",
    "est-high-water-level": "55",
    "extra-water-level": "",
    "camera": 0
  },
  {
    "code": "210100002 ",
    "name": "伊自良",
    "area": "岐阜",
    "river": "伊自良川",
    "address": "山県郡伊自良村",
    "city-code": "21215",
    "area-code": "01",
    "message-water-level": "130",
    "caution-water-level": "170",
    "turnout-water-level": "",
    "danger-water-level": "250",
    "est-high-water-level": "",

```

```
"extra-water-level": "220",  
"camera": 1  
}  
]
```

### エラー時のレスポンス

フィールド	名称	説明
message	エラーメッセージ	エラーとなった理由を示すメッセージです。 値は下記を参照してください。

HTTPステータスコード	エラーメッセージ
400	cityとareaは両方を指定できません。
404	city : (パラメータ市町村コード) は存在しません。
	area : (パラメータ地域コード) は存在しません。

### エラー時のサンプルレスポンス

```
{"message": "cityとareaは両方を指定できません。”}
```

## 4.4.河川 CCTV 画像取得

河川カメラで撮影した最新の画像を取得します。

画像の更新は10分毎です。

### リクエストURL

<https://dtv.pref.gifu.lg.jp/WebAPI/v1.0/riverimage>

### リクエストパラメータ

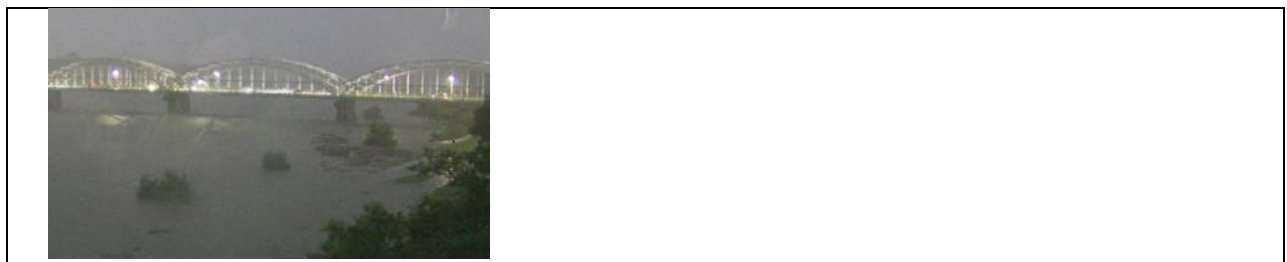
パラメータ名	名称	説明	値	必須
observatory	観測所コード	観測所コードを指定して取得します。	水位観測所一覧の観測所コードです。	○

### 正常時のレスポンス

項目	値	説明
MIMEタイプ	image/jpeg	正常時はJPEG画像を返却します。

フィールド	名称	説明
JPEG形式の画像		

### 正常時のサンプルレスポンス



### エラー時のレスポンス

項目	値	説明
MIMEタイプ	application/json	下記に記載したフィールド1個を格納するJSON形式のデータを返却します。
文字セット	utf-8	共通仕様を参照してください。

フィールド	名称	説明
message	エラーメッセージ	エラーとなった理由を示すメッセージです。 値は下記を参照してください。

HTTPステータスコード	エラーメッセージ
400	observatoryの指定は必須です。
404	observatory : (パラメータ観測所コード) は存在しません。
	画像ファイルが見つかりません。
	画像ファイルが見つかりません。(ファイル名)
500	画像ファイルを取得できません。

#### エラー時のサンプルレスポンス

```
{"message": "画像ファイルが見つかりません."}
```

## 4.5.避難発令情報取得

最新の避難発令情報を取得します。

発令中および解除後1日以内の避難発令情報を取得します。

情報は5分毎に更新されます。

### リクエストURL

<https://dtv.pref.gifu.lg.jp/WebAPI/v1.0/evacuation-orders>

### リクエストパラメータ

パラメータ名	名称	説明	値	必須
city	市町村コード	情報を市町村で絞り込む場合に、市町村コードを指定します。 省略時は県内全市町村の避難発令情報を取得します。	全国地方公共団体コードの先頭5桁で指定します。	

※市町村コードは「6.1. 全国地方公共団体コード（岐阜県内市町村）」を参照してください。

### 正常時のレスポンス

項目	値	説明
MIMEタイプ	application/json	JSON形式のデータを返却します。正常レスポンスは下記一覧記載のフィールドで構成するデータ複数件を、JSON形式の配列に格納して返却します。
文字セット	utf-8	共通仕様を参照してください。

フィールド	名称	説明
disastercode	災害コード	災害を識別するコードです。
disastername	災害名称	災害の名称です。
sort	発令区分	発令の種類です。 避難準備、避難勧告、避難指示、災害発生情報、警戒区域のいずれかです。
issue-or-lift	発令・解除区分	発令または解除の区分です。
datetime	発令・移行・解除日時	発令・解除区分が発令の場合は、避難発令日時、移行日時のいずれかです。発令・解除区分が解除の場合は解除日時です。 yyyyymmddhhmm形式です。 ※避難準備から避難勧告に変わった場合は、避難勧告に変わった日時が移行日時です。
city-code	市町村コード	発令対象の市町村を、全国地方公共団体コードの先頭5桁で設定します。
city-name	市町村名称	発令対象の市町村の名称です。
area	地区名	発令対象の地区名称です。市町村名を含みます。
households	対象世帯数	発令対象となる世帯数です。
headcount	対象人数	発令対象となる人数です。



### 正常時のサンプルレスポンス

```
[
  {
    "disastercode": "727",
    "disastername": "R02.07.06[風水害]大雨",
    "sort": "警戒区域",
    "issue-or-lift": "発令",
    "datetime": "20201124090001",
    "city-code": "21203",
    "city-name": "高山市",
    "area": "高山市高根町黍生",
    "households": "28",
    "headcount": "62"
  },
  {
    "disastercode": "727",
    "disastername": "R02.07.06[風水害]大雨",
    "sort": "避難準備",
    "issue-or-lift": "解除",
    "datetime": "20201124120000",
    "city-code": "21202",
    "city-name": "大垣市",
    "area": "大垣市",
    "households": "12",
    "headcount": "32"
  }
]
```

### エラー時のレスポンス

フィールド	名称	説明
message	エラーメッセージ	エラーとなった理由を示すメッセージです。 値は下記を参照してください。

HTTPステータスコード	エラーメッセージ
404	city : (パラメータ市町村コード) は存在しません。
500	最新の避難発令情報を取得できません。

### エラー時のサンプルレスポンス

```
{"message": "observatory、city、areaはいずれか1個しか指定できません。"}
```

## 4.6.避難所開設情報取得

最新の避難所開設情報を取得します。

開設中および閉鎖後1日以内の避難所情報を取得します。

情報は5分毎に更新されます。

### リクエストURL

<https://dtv.pref.gifu.lg.jp/WebAPI/v1.0/shelters>

### リクエストパラメータ

パラメータ名	名称	説明	値	必須
city	市町村コード	情報を市町村で絞り込む場合に、市町村コードを指定します。 省略時は県内全市町村の避難所開設情報を取得します。	全国地方公共団体コードの先頭5桁で指定します。	

※市町村コードは「6.1. 全国地方公共団体コード（岐阜県内市町村）」を参照してください。

### 正常時のレスポンス

項目	値	説明
MIMEタイプ	application/json	JSON形式のデータを返却します。正常レスポンスは下記一覧記載のフィールドで構成するデータ複数件を、JSON形式の配列に格納して返却します。
文字セット	utf-8	共通仕様を参照してください。

フィールド	名称	説明
disastercode	災害コード	災害を識別するコードです。
disastername	災害名称	災害の名称です。
sort	発令区分	避難所を開設したか閉鎖したかの区分です。 開設、閉鎖のいずれかです。
datetime	開設・閉鎖日時	避難所区分が開設の場合は開設日時です。 避難所区分が閉鎖の場合は閉鎖日時です。 yyyymmddhhmm形式です。
city-code	市町村コード	避難所を設置した市町村を、全国地方公共団体コードの先頭5桁で設定します。
city-name	市町村名称	避難所設置者の市町村名です。
name	避難所名	避難所の名称です。
type	避難所種別	避難所の種類です。 避難所、臨時避難所のいずれかです。
address	避難所の住所	避難所の住所です。

### 正常時のサンプルレスポンス

```
[
  {
    "disastercode": "727",
    "disastername": "R02.07.06[風水害]大雨",
    "sort": "開設",
    "datetime": "20200712090000",
    "city-code": "21220",
    "city-name": "下呂市",
    "name": "下原公民館",
    "type": "避難所",
    "address": "岐阜県下呂市金山町大船渡600-8"
  },
  {
    "disastercode": "727",
    "disastername": "R02.07.06[風水害]大雨",
    "sort": "閉鎖",
    "datetime": "20200712090000",
    "city-code": "21220",
    "city-name": "下呂市",
    "name": "下呂市きこりセンター",
    "type": "臨時避難所",
    "address": "岐阜県下呂市小坂町大島987-14"
  }
]
```

### エラー時のレスポンス

フィールド	名称	説明
message	エラーメッセージ	エラーとなった理由を示すメッセージです。 値は下記を参照してください。

HTTPステータスコード	エラーメッセージ
404	city : (パラメータ市町村コード) は存在しません。
500	最新の避難所開設情報を取得できません。

### エラー時のサンプルレスポンス

```
{"message": "最新の避難所開設情報を取得できません。”}
```

## 4.7.通行規制情報取得

通行規制情報を取得します。

情報は10分毎に更新されます。

### リクエストURL

<https://dtv.pref.gifu.lg.jp/WebAPI/v1.0/roadregulations>

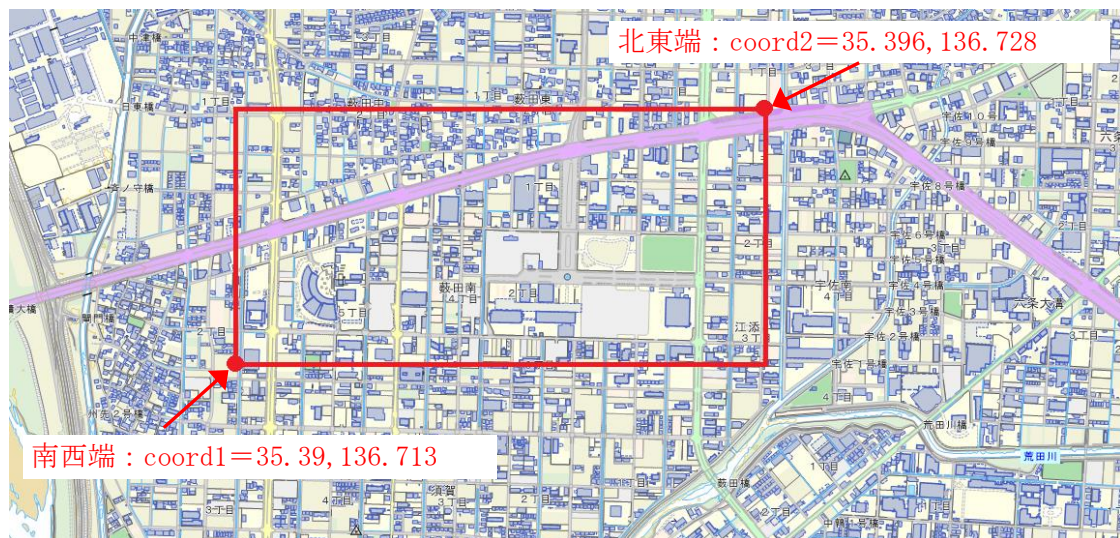
### リクエストパラメータ

パラメータ名	名称	説明	値	必須
datetime	日時	指定した日時に実施予定の規制を検索します。ただし規制時間帯外の場合、休日で規制なしの場合も除外しません。省略時は現在実施している規制を検索します。	yyyymmddhhmmの形式で指定します。	
coord1	緯度経度1	通行規制区間の位置により絞り込む場合に指定します。 矩形範囲を対角座標（緯度経度1に南西端、緯度経度2に北東端）で指定し、その範囲に通行規制区間が一部でも含まれる通行規制を抽出します。	緯度経度の組を、カンマ区切りで指定します。 ※coord1の緯度 < coord2の緯度、 coord1の経度 < coord2の経度となる値を指定します。	△※
coord2	緯度経度2			
reason	規制原因	規制原因により絞り込む場合に、規制原因区分を指定します。	1:雨量 2:災害 3:その他 4:工事 5:冬期 で指定します。	

※緯度経度1と緯度経度2については組み合わせて指定します。片方のみの指定はできません。

※緯度経度1、緯度経度2の指定について例を下に示します。

coord1=35.39,136.713とcoord2=35.396,136.728を指定した場合、北緯35.39度と北緯35.396度の緯線および東経136.713度と東経136.728度の経線で囲む下記赤枠内に、通行規制区間が一部でも含まれる通行規制を抽出します。



## 正常時のレスポンス

項目	値	説明
MIMEタイプ	application/json	JSON形式のデータを返却します。正常レスポンスは下記一覧記載のフィールドで構成するデータ複数件を、JSON形式の配列に格納して返却します。
文字セット	utf-8	共通仕様を参照してください。

フィールド	名称	説明
id	災害コード	通行規制を識別する番号で r す。
longitude	経度	通行規制の位置の経度です。
latitude	緯度	通行規制の位置の緯度です。
area	地区名	通行規制を実施している地区です。 岐阜、西濃、中濃、東濃、飛騨のいずれかです。
office	管理事務所名	通行規制を管理する土木事務所名です。
scheduled	規制区分	規制中か今後の規制予定かの区分です。 1、2のいずれかです。（1:規制中 2:予定）
disasterType	災害種別	通行規制の原因となった災害の種類です。下記1 ～ 16のいずれかです。 1:雨量 2:路面冠水 3:法面崩壊 4:路肩崩壊 5:落石 6:河川水位上昇 7:橋梁流失 8:越波 9:降雪 10:雪崩 11:倒木 12:強風 13:路面陥没 14:路面凍結 16:土砂流出 15:その他
regManageNo	規制登録番号	通行規制の登録番号です。
reason	規制原因内容	通行規制の原因の区分です。 雨量、災害、工事、冬期、その他のいずれかです。
routeNo	路線番号	規制対象の道路に付けられた番号です。
routeName	路線名	規制対象の道路の名称です。
startPoint	規制起点	通行規制を開始する地点の名称です
endPoint	規制終点	通行規制を終了する地点の名称です
distance	延長距離	通行規制区間の総延長です。 単位はKm、小数点が以下あります。
startDate	開始日時	通行規制を開始する日時です。 YYYYMMDDhhmm形式です。
endDate	終了日時	通行規制を終了する日時です。 YYYYMMDDhhmm形式です。日時が未定の場合は空文字を設定します。
allDayFlag	終日フラグ	終日規制するか一部時間帯のみ規制するかのフラグです。 0、1のいずれかです。（0:一部、1:終日）

フィールド	名称	説明
regTime	規制時間帯	通行規制を実施する時間帯です。hh:mm～hh:mm形式です。 時間帯が複数に分かれる場合はカンマ区切りで連記します。 終日規制の場合は空文字を設定します。
content	規制種別内容	通行規制の内容です。 全面通行止、通行注意、片側交互通行、車線減少、対面通行、 その他のいずれかです。
direction	規制方向 (上下区分)	通行規制を実施する通行方向で r す。 上り、下り、上下のいずれかです。ただし空文字の場合があります。
holidayInfo	規制状況 (休工情報)	休日に通行規制を実施しない場合に、該当する日の情報です。 「日曜日は除く」「土曜日・日曜日・祝祭日は除く」などです。
remark	備考	通行規制の詳細な内容です。他の項目で表せない内容を設定します。 例えば、規制期間の実施日数や実施日の詳細、規制時間の期間別の 時間帯、規制種別の路肩規制や迂回路有の情報、等を設定します。
coordinates	通行規制区間	通行規制区間の情報です。3次元配列で表現します。 最下位の配列は要素2個で1個目に経度、2個目に緯度を格納して座 標を表します。 その上位の配列は上記座標を2個以上格納して規制区間を表します。 最上位の配列は規制区間を1個、あるいは規制区間が複数あれば複数 格納します。 ※下記の正常時のサンプルレスポンスに、赤色で配列の構造を説明して います。 ※取得時の更新状況によって通行規制区間情報が付かない場合があり ます。

### 正常時のサンプルレスポンス

<pre>[   {     "id": 174512,     "longitude": "136.7523018893582",     "latitude": "35.421395320717316",     "area": "岐阜・西濃",     "office": "岐阜土木事務所",     "scheduled": "1",     "disasterType": null,     "regManageNo": 30889,     "reason": "工事",     "routeNo": 1157,     "routeName": "国道157号",     "startPoint": "岐阜市金町 2 丁目",     "endPoint": "岐阜市真砂町 7 丁目",     "distance": "0.2",     "startDate": "201906210000",     "endDate": "202010310000",</pre>
--

```

    "allDayFlag": "0",
    "regTime": "09:00~12:00、13:00~17:00",
    "content": "車線減少",
    "direction": "上下",
    "holidayInfo": "",
    "remark": "規制期間:上記期間の内 8 か月間実施。規制種別:車線減少、誘導員設置",
    "coordinates": [
      [
        [
          "136.75697638361964",
          "35.417332238199194"
        ],
        [
          "136.75693870161876",
          "35.41453081736131"
        ]
      ],
      [
        [
          "136.7566752433777",
          "35.4120457672903"
        ],
        [
          "136.7566752433777",
          "35.4120457672903"
        ],
        [
          "136.7566752433777",
          "35.41231246085168"
        ]
      ]
    ]
  }
]

```

最下位の配列は1個目に経度、2個目に緯度を設定して、その組で1個の座標を表します。

2次元目の配列は上記座標を要素として規制区間の経路を示します。最初の要素が規制起点、最後の要素が規制終点です。その間の要素に道路が通る座標を格納して、曲がった道路も辿れるようになっています。

最上位の配列は規制区間を1個以上格納します。規制区間が n 個あれば配列の要素数は n 個になります。

### エラー時のレスポンス

フィールド	名称	説明
message	エラーメッセージ	エラーとなった理由を示すメッセージです。 値は下記を参照してください。

HTTPステータスコード	エラーメッセージ
400	datetime : (パラメータ日時) は不正な値です。
	coord1、coord2は両方とも指定する必要があります。
	coord1 < coord2で指定する必要があります。
404	reason : (パラメータ規制原因) は存在しません。
500	最新の通行規制情報を取得できません。
	最新の通行規制区間情報を取得できません。

### エラー時のサンプルレスポンス

<code>{"message": "最新の通行規制情報を取得できません。"}</code>
--



## 4.8.積雪情報取得

積雪情報を取得します。

積雪情報の観測時刻は毎時0分です。

### リクエストURL

<https://dtv.pref.gifu.lg.jp/WebAPI/v1.0/snows>

### リクエストパラメータ

パラメータ名	名称	説明	値	必須
datetime	日時	情報を取得する観測日時を指定します。 積雪情報を取得可能になるのは、実際の観測時刻の約15分後となります。 省略時は最新の情報を取得します。	yyyymmddhhmmの形式で指定します。	
timewidth	時間幅	情報を取得する時間幅を指定します。 指定した日時より指定時間遡った日時からの情報を取得します。 省略時は3時間の時間幅で取得します。	0 ~ 24時間間の値で指定します。 ※1時間単位で指定します。	
point	観測点	観測点1ヶ所の情報を取得する場合に、観測点IDを指定します。 省略時は全積雪観測点の情報を取得します。	積雪観測点一覧にある観測点IDです。	

### 正常時のレスポンス

項目	値	説明
MIMEタイプ	application/json	JSON形式のデータを返却します。正常レスポンスは下記一覧記載のフィールドで構成するデータ複数件を、JSON形式の配列に格納して返却します。
文字セット	utf-8	共通仕様を参照してください。

フィールド	名称	説明
ts	観測日時	積雪情報の観測日時です。 yyyymmddhhmmの形式です。
id	観測点ID	積雪観測点一覧のキー項目です。 観測点名などは、この項目をキーに積雪観測点一覧取得で取得した一覧から取り付けます。
snow	積雪	cm単位の積雪量です。欠測時は「-」です。
fallsnow	降雪	cm単位の降雪量です。欠測時は「-」です。
temperature	気温	観測した気温です、小数点以下があります。欠測時は「-」です。

## 正常時のサンプルレスポンス

```
[
  {
    "ts": "202011300100",
    "id": "11005",
    "snow": "-",
    "fallsnow": "-",
    "temperature": "-"
  },
  {
    "ts": "202011300100",
    "id": "11006",
    "snow": "10",
    "fallsnow": "4",
    "temperature": "0.8"
  },
  {
    "ts": "202011300100",
    "id": "11007",
    "snow": "0",
    "fallsnow": "3",
    "temperature": "5.4"
  },
  {
    "ts": "202011300100",
    "id": "11010",
    "snow": "6",
    "fallsnow": "4",
    "temperature": "1.5"
  }
]
```

## エラー時のレスポンス

フィールド	名称	説明
message	エラーメッセージ	エラーとなった理由を示すメッセージです。 値は下記を参照してください。

HTTPステータスコード	エラーメッセージ
400	datetime : (パラメータ日時) は不正な値です。
	timewidth : (パラメータ時間幅) は不正な値です。
404	point : (パラメータ観測点) は存在しません。

## エラー時のサンプルレスポンス

```
{"message": "point : (パラメータ観測点) は存在しません。”}
```

## 4.9.積雪観測点一覧取得

積雪観測点情報を取得します。

### リクエストURL

<https://dtv.pref.gifu.lg.jp/WebAPI/v1.0/snowpoints>

### リクエストパラメータ

パラメータ名	名称	説明	値	必須
なし				

### 正常時のレスポンス

項目	値	説明
MIMEタイプ	application/json	JSON形式のデータを返却します。正常レスポンスは下記一覧記載のフィールドで構成するデータ複数件を、JSON形式の配列に格納して返却します。
文字セット	utf-8	共通仕様を参照してください。

フィールド	名称	説明
Id	観測点ID	積雪観測点を識別する一意の番号です。
point-name	観測点名	積雪観測点の名称です。
Route	路線名	積雪観測点が設置された道路の名称です。
Longitude	経度	積雪観測点の経度です。
Latitude	緯度	積雪観測点の緯度です。
Area	地域名	所在地の地域名称です。 岐阜・西濃圏域、中濃圏域、東濃圏域、飛騨圏域のいずれかです。
Office	管理事務所名	積雪観測点を管理する土木事務所名です。

## 正常時のサンプルレスポンス

```
[
  {
    "id": "10101",
    "point-name": "根尾川原",
    "route": "国道418号",
    "longitude": "136.61656",
    "latitude": "35.63458",
    "area": "岐阜・西濃圏域",
    "office": "岐阜土木事務所"
  },
  {
    "id": "11020",
    "point-name": "日和田",
    "route": "県道435号御岳山朝日線",
    "longitude": "137.484557",
    "latitude": "35.949428",
    "area": "飛騨圏域",
    "office": "高山土木事務所"
  }
]
```

## 5. WebAPIサンプルコード

---

WebAPIのサンプルコードを以下に記載します。

### 5.1.河川水位情報取得 API

河川水位情報を取得します。

#### パラメータの設定

基準となる観測日時を付与してください。

datetime = (観測日時) ※ yyyyymmddhhmm形式です。

取得するデータの観測日時の開始日時を決めるため、時間幅を指定します。  
基準となる観測日時から遡る時間を10分単位で付与してください。

timewidth = (時間幅) ※ 10分単位。0~1440分。

観測所コード、市町村コード、地域コードのいずれかを付与してください。

observatory = (観測所コード)

city = (市町村コード)

area = (地域コード)

#### 省略可能なパラメータ

全てのパラメータが省略可能です。

省略した場合は、下記値がデフォルトとして使用されます。

基準となる観測日時：最新の観測日時

時間幅：60分

## サンプルコード (PHP)

APIを使用するにはヘッダーにtokenを設定する必要があります。

観測日時、時間幅、観測所コードのパラメータを設定した場合のサンプルコードは、次のようになります。

市町村コードや地域コードで絞り込みを行いたい場合は、「&observatory=210100001」の箇所を「&city=xxxx」や「&area=xxxx」に変更します。

```
// メソッド指定
$method = "GET";

// リクエストURL
$url = "https://dtv.pref.gifu.lg.jp/WebAPI/v1.0/waterlevels";
// パラメータ設定
$url = $url . "?datetime=202012011510";
$url = $url . "&timewidth=1440";
$url = $url . "&observatory=210100001";

// ヘッダーを設定
// 404、500の場合に例外とならないようにする。tokenを設定する。
$options = [
    'http_errors' => false,
    'headers' => [
        'Authorization' => 'Bearer ' . 'xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx',
    ]
];

// リクエスト
$client = new Client();
$response = $client->request($method, $url, $options);
// ステータス取得
$status = $response->getStatusCode();
// Bodyの内容を取得
$post = json_decode($response->getBody(), true);

if ($status == "200") {
    // 取得成功
    foreach($post as $post) {
        $post[ (要素名※) ] でデータ取得可能
        ※WebAPI仕様詳細の「河川水位情報取得API」のレスポンス参照
    }
} else {
    // 取得失敗
    // エラーメッセージ取得
    $message = $post['message'];
}
```

## 5.2.水位観測所一覧取得 API

水位観測所情報を取得します。

### パラメータの設定

市町村コード、地域コードのいずれかを付与してください。

city = (市町村コード)
-----------------

area = (地域コード)
----------------

### 省略可能なパラメータ

全てのパラメータが省略可能です。

省略した場合は全ての水位観測所の情報を取得します。





## 5.3.河川 CCTV 画像取得 API

水位観測所の河川CCTV画像を取得します。

### パラメータの設定

観測所コードを付与してください。

```
observatory = (観測所コード)
```

### 省略可能なパラメータ

パラメータは省略不可です。

### サンプルコード (PHP)

APIを使用するにはヘッダーにtokenを設定する必要があります。

観測所コードのパラメータを設定した場合のサンプルコードは、次のようになります。

```
// メソッド指定
$method = "GET";

// リクエストURL
$url = "https://dtv.pref.gifu.lg.jp/WebAPI/v1.0/riverimage";
// パラメータ設定
$url = $url . "?observatory=210100002";

// ヘッダーを設定
// 404、500の場合に例外とならないようにする。tokenを設定する。
$options = [
    'http_errors' => false,
    'headers' => [
        'Authorization' => 'Bearer ' . 'xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx',
    ]
];

// リクエスト
$client = new Client();
$response = $client->request($method, $url, $options);
// ステータス取得
$status = $response->getStatusCode();
if ($status == "200") {
    // 取得成功
    // 画像データ取得
    $enc_img = $response->getbody();
} else {
    // 取得失敗
    // エラーメッセージ取得
    // Bodyの内容を取得
    $posts = json_decode($response->getbody(), true);
    $message = $posts['message'];
}
```



## 5.5.避難所開設情報取得 API

最新の避難所開設情報を取得します。

### パラメータの設定

市町村コードを付与してください。

```
city = (市町村コード)
```

### 省略可能なパラメータ

パラメータは省略可能です。

省略時は県内全市町村の避難所開設情報を取得します。

### サンプルコード (PHP)

APIを使用するにはヘッダーにtokenを設定する必要があります。

市町村コードのパラメータを設定した場合のサンプルコードは、次のようになります。

```
// メソッド指定
$method = "GET";
// リクエストURL
$url = "https://dtv.pref.gifu.lg.jp/WebAPI/v1.0/shelters";
// パラメータ設定
$url = $url . "?city=21215";

// ヘッダーを設定
// 404、500の場合に例外とならないようにする。tokenを設定する。
$options = [
    'http_errors' => false,
    'headers' => [
        'Authorization' => 'Bearer ' . 'xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx',
    ]
];
// リクエスト
$client = new Client();
$response = $client->request($method, $url, $options);
// ステータス取得
$status = $response->getStatusCode();
// Bodyの内容を取得
$posts = json_decode($response->getbody(), true);
if ($status == "200") {
    // 取得成功
    foreach($posts as $post) {
        $post[ (要素名※) ] でデータ取得可能
        ※WebAPI仕様詳細の「避難所開設取得API」のレスポンス参照
    }
} else {
    // 取得失敗
    // エラーメッセージ取得
    $message = $posts['message'];
}
```

## 5.6.通行規制情報取得 API

通行規制情報を取得します。

### パラメータの設定

開始日時から終了日時の間に指定した規制日時を含むデータを取得します。

取得したい規制日時を付与してください。

```
datetime = (規制日時) ※ yyyyymmddhhmm形式
```

緯度経度1、緯度経度2を付与してください。

```
coord1 = (緯度), (経度)  
coord2 = (緯度), (経度)
```

規制原因を付与してください。

```
reason = (規制原因)
```

### 省略可能なパラメータ

パラメータは省略可能です。

規制日時を省略した場合は現在実施している通行規制を抽出します。

規制原因を省略した場合は規制原因を限定せず通行規制を抽出します。

緯度経度1と緯度経度2を省略した場合は、規制区間の位置を限定せず通行規制を抽出します。

また、緯度経度1と緯度経度2を片方のみ省略は不可です。

## サンプルコード (PHP)

APIを使用するにはヘッダーにtokenを設定する必要があります。

規制日時、緯度経度1、緯度経度2、規制原因のパラメータを設定した場合のサンプルコードは、次のようになります。

```
// メソッド指定
$method = "GET";
// リクエストURL
$url = "https://dtv.pref.gifu.lg.jp/WebAPI/v1.0/roadregulations";
// パラメータ設定
$url = $url . "?datetime=202012011510";
$url = $url . "&coord1=33.12,130.02";
$url = $url . "&coord2=53.12,153.98";
$url = $url . "&reason=4";

// ヘッダーを設定
// 404、500の場合に例外とならないようにする。tokenを設定する。
$options = [
    'http_errors' => false,
    'headers' => [
        'Authorization' => 'Bearer ' . 'xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx',
    ]
];
// リクエスト
$client = new Client();
$response = $client->request($method, $url, $options);
// ステータス取得
$status = $response->getStatusCode();
// Bodyの内容を取得
$posts = json_decode($response->getbody(), true);
if ($status == "200") {
    // 取得成功
    foreach($posts as $post) {
        $post[ (要素名※) ] でデータ取得可能
        ※WebAPI仕様詳細の「通行規制取得API」のレスポンス参照
        // 要素名：cordinates(通行規制区間)については3次元配列のため下記で取得する
        // 通行規制区間については空の場合もある
        foreach($post['coordinates'] as $post2) {
            foreach($post2 as $post3) {
                $longitude = $post3[0]; // 経度
                $latitude = $post3[1]; // 緯度
            }
        }
    }
} else {
    // 取得失敗
    // エラーメッセージ取得
    $message = $posts['message'];
}
```

## 5.7.積雪情報取得 API

積雪情報を取得します。

### パラメータの設定

基準となる観測日時を付与してください。

```
datetime = (観測日時) ※ yyyyymmddhhmm形式
```

取得するデータの観測日時の開始日時を決めるため、時間幅を指定します。

基準となる観測日時より遡る時間を1時間単位で付与してください。

```
timewidth = (時間幅) ※ 1時間単位。0~24時間
```

観測点を付与してください。

```
point = (観測点)
```

### 省略可能なパラメータ

パラメータは省略可能です。

省略した場合は、下記値がデフォルトとして使用されます。

```
基準となる観測日時：最新の観測日時
```

```
時間幅：3時間
```



## 5.8.積雪観測点一覧取得 API

積雪観測点情報を取得します。

### パラメータの設定

パラメータはなし。

### サンプルコード (PHP)

APIを使用するにはヘッダーにtokenを設定する必要があります。

サンプルコードは、次のようになります。

```
// メソッド指定
$method = "GET";

// リクエストURL
$url = "https://dtv.pref.gifu.lg.jp/WebAPI/v1.0/snowpoints";

// ヘッダーを設定
// 404、500の場合に例外とならないようにする。tokenを設定する。
$options = [
    'http_errors' => false,
    'headers' => [
        'Authorization' => 'Bearer ' . 'xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx',
    ]
];

// リクエスト
$client = new Client();
$response = $client->request($method, $url, $options);
// ステータス取得
$status = $response->getStatusCode();
// Bodyの内容を取得
$posts = json_decode($response->getbody(), true);

if ($status == "200") {
    // 取得成功
    foreach($posts as $post) {
        $post[ (要素名※) ] でデータ取得可能
        ※WebAPI仕様詳細の「積雪観測点一覧取得API」のレスポンス参照
    }
} else {
    // 取得失敗
    // エラーメッセージ取得
    $message = $posts['message'];
}
```



## 6. 参考資料

---

### 6.1.全国地方公共団体コード（岐阜県内市町村）

岐阜県内の市町村コード（全国地方公共団体コード5桁）を下記に示します。

市町村コード	市町村名
21201	岐阜市
21202	大垣市
21203	高山市
21204	多治見市
21205	関市
21206	中津川市
21207	美濃市
21208	瑞浪市
21209	羽島市
21210	恵那市
21211	美濃加茂市
21212	土岐市
21213	各務原市
21214	可児市
21215	山県市
21216	瑞穂市
21217	飛騨市
21218	本巣市
21219	郡上市
21220	下呂市
21221	海津市

市町村コード	市町村名
21302	岐南町
21303	笠松町
21341	養老町
21361	垂井町
21362	関ヶ原町
21381	神戸町
21382	輪之内町
21383	安八町
21401	揖斐川町
21403	大野町
21404	池田町
21421	北方町
21501	坂祝町
21502	富加町
21503	川辺町
21504	七宗町
21505	八百津町
21506	白川町
21507	東白川村
21521	御嵩町
21604	白川村

※ 2021年4月1日時点

## 6.2.水位警戒フラグ

河川水位情報の水位警戒フラグの各値の説明を下記に示します。

値	名称	説明
1	なし	水位警戒の発令が無い状態です。
2	水防団待機	水防団待機水位（水防団が水防活動の準備を始める目安）に到達した状態です。
3	氾濫注意	氾濫注意水位（増水時に災害が起こるおそれがある）に到達した状態です。
4	出動	出動水位（水防団が出動して水防活動を行う目安）に到達した状態です。
5	氾濫危険	氾濫危険水位（洪水により相当の家屋浸水等の被害を生ずる氾濫の起こるおそれがある）に到達した状態です。
6	計画高	計画高水位（堤防などを作る際に洪水に耐えられる水位として指定する最高の水位）に到達した状態です。
7	避難判断	避難判断水位（住民に対し氾濫発生危険性の危険性について注意喚起を開始する）に到達した状態です。